

耐震改修による固定資産税減額申告書

(宛先) 高槻市

所在地番、家屋番号、種類、延床面積は、納税通知書3頁に記載があります。

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

届出人(納税義務者)

住所 **高槻市桃園町〇〇-〇〇**

(共有者がいる場合は代表者のみをご記入ください)

氏名(名称) **高槻 太郎**

連絡先 **〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇**

受付印
記入例

登記簿謄本に書かれている通りに記入してください。
※所在地番は住居表示(住所)とは異なりますのでご注意ください。

第3項又は第6項の規定により、耐震改修による固定資産税の減額措置

併用住宅等の場合は、住居部分の床面積を記入してください。

所在地番	高槻市 桃園町〇〇番地〇〇	家屋番号	〇〇-〇〇
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅 <input type="checkbox"/> その他()	構造	木造
延床面積	123.45 m ²	(併用住宅の場合) 延床面積の1/2以上 居住用面積	m ²
建築年月日 (昭和57年1月1日以前)	昭和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	登記年月日	昭和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
工事完了年月日	令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		
耐震改修工事費用 (税込50万円以上)	1,500,000 円	認定長期優良住宅	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない

登記申請(新築登記)の年月日を記入してください。

耐震改修工事にかかった費用のみを記入してください。※改修全体の工事費用ではありません。

増改築等工事証明書に記載の工事完了年月日を記入してください。

捨印を押してください。

〔添付書類〕

- ・領収書の写し
- ・増改築等工事証明書又は住宅性能教科書の写し(改修後、耐震等級が等級1、等級2又は等級3のものに限る)
- ・長期優良住宅認定通知書の写し(第6項該当の場合)

〔捨印について〕

- ・固定資産税の減額のため申告書に修正が必要となる場合、捨印の押印をもって修正に同意するとみなします。

市処理欄	家屋課税台帳確認済	<input type="checkbox"/> 一致 <input type="checkbox"/> 部分不一致
過去受付	<input type="checkbox"/> あり(受付不可) <input type="checkbox"/> なし	工事費用が50万円以上 <input type="checkbox"/> 未済(受付不可) <input type="checkbox"/> 以上
添付書類	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 増改築等工事証明書又は住宅性能評価書 <input type="checkbox"/> 長期優良住宅認定通知書(第6項該当の場合)	
物件番号	Bno.	義務者番号
		耐

